

町長室から 田上町長 佐野 恒雄

四月は「お花見」の季節です。

花見の由来は、奈良時代に、中国から伝來した梅を観賞する風習から始まつたと言われています。それが、平安時代に梅から桜に代わつたそうです。町の木は桜ですし、梅林公園もあり、花見としては桜でも梅でも見所があります。自然豊かな田上町の魅力の一つだと思います。

ところで、二月二十四日に、ロシア軍がウクライナに一方的に侵攻しました。一般市民にも多数の死傷者が出ています。多くの市民が、空爆やミサイル弾におびえながら、厳しい寒さの中で食料や水が不足した状態で過ごすことを強いられています。また、何百万人の女性や子どもが、遠い距離を着の身着のまま寒さに震えながら避難しています。

仕事や学業に取り組み、家族と食事をしながら語り合うといった、何気ない日々の幸せや明日への希望が、ロシア軍の侵攻により、あつという間に崩れ去つたのです。悲惨な映像を見る度に、胸が締め付けられます。明らかに国際法、国連憲章に違反する暴挙です。強い憤りを感じます。

町長として、三月議会の場で、この問題に対する声明を述べさせていただきました。同内容を町のホームページに掲載しています。ウクライナ問題を、自分のこととして受けとめ、自分にできることは何かと自問しながら、一日も早い解決を願っています。